

公益財団法人かすがい市民文化財団広報誌

# FORUM PRESS

春日井の“毎日”を、もっと楽しく！



## Contents

文化や芸術の情報をお届け！

2022.1-3月

- ◆ 子どもと楽しむ！ KIDS☆PRESS ピクセルアニメーション
- ◆ 特集 三遊亭兼好独演会「落語は明るく！」

VOL. 105

今回の  
テーマは…

# ピクセル アニメーション

テレビやパソコン、スマートフォンで見る絵や映像は、  
“ピクセル” “画素” “ドット”などと呼ばれる  
四角い光の粒が集まってできています。  
その光の位置や色を少しずつ変えて、止まっていた絵や文字を、  
まるで命があるかのように動かすのがアニメーションです。

FORUM PRESSは  
みんなの笑顔が  
あふれる広場  
のような広報誌を目指します。

## 01 子どもと楽しむ! KIDS★PRESS 05

[今回のテーマ] ピクセルアニメーション  
今号の先生=重田佑介(映像作家) 撮影=鈴木さや香

## 04 特集

第91回かすがい芸術劇場 三遊亭兼好独演会

## 落語は明るく!

通も初心者も虜にする  
兼好さんの素顔に迫ります!

取材・テキスト=三宅 有

## 08 特集 かすがい どこでもアート・ドア 出演アーティストが紹介!

## 最新のデジタル楽譜事情

取材・テキスト=三宅 有

## 10 プロデューサー小松淳子のこのマンガを読め!!

「創る」ことにこだわった作品を紹介!

## 11 聴き書き自分史 “もの”語り 大切なもの、教えてください。

高橋多佳子さんのネックレスとイヤリング

取材・テキスト=芳賀倫子(日本自分史センター相談員)  
語り手=高橋多佳子(ピアニスト) 撮影=齋藤伸一郎 協力=サントミュージゼ

## 12 みんなのひろば 05

グループゆう代表 清水文子さん

## 13 わたしのアトリエ

第41回春日井市短詩型文学祭の作品紹介  
狂俳 一般の部 小原順子さん / 短歌 小・中学生の部 石原奏多さん

## 14 展覧会レポート

THIS IS YAMANAMI! 毎日をつくる、やまなみ工房の人々  
市民レポーターが展覧会の様子をレポート!  
担当スタッフが語る“よもやまばなし”も。

## 15 インフォメーション

## 16 あのひと、春日井と

## 藤間勘之介 / 日本舞踊家

春日井に何かしら縁のあるアーティストを紹介しています。  
取材・テキスト=三宅 有

今号の表紙



[モデル]  
藤間勘之介

[撮影]  
藤井昌美 / 写真家



お家のパソコンで気軽にできるアニメーション制作サイト  
Flipbit フリップビット を使って、  
シンプルなアニメーション作りに挑戦してみましょう!



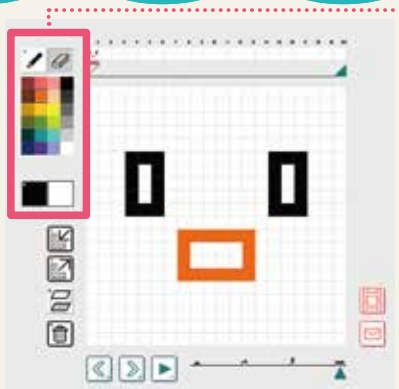
今号の先生

重田 佑介

神奈川県葉山町在住  
映像作家



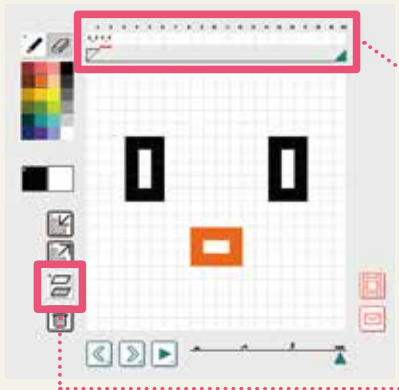
[Instagram]



### 3. キャンパスに絵をかく

- 1 [えんぴつ] をクリックします。
- 2 [色パレット] から色を選びます。
- 3 [はいけいの色] でキャンパスの色を選びます。

かきたいピクセルをクリックするとピクセルに色がつきます。  
線を引くときはドラッグ(引きずる)してください。  
1コマ目がかけたら、2コマ目をかきます。

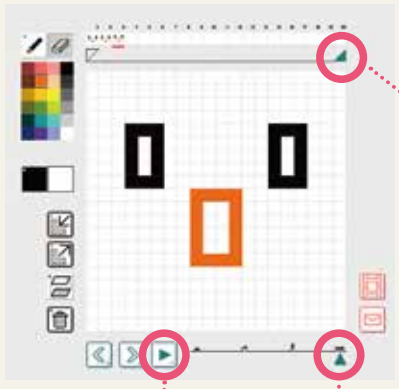


### 4. 次のキャンパスにかく

画面上部の **5** [アニメーションのコマ] の2コマ目をクリックします。

**4** [とうめいボタン] でひとつ前の絵がうすく見えるようにして、  
前のコマと少しだけ変えた絵をかきます。  
(うすい絵は、もう一度クリックすると消えます。)

2コマ目がかけたら、**5** [アニメーションのコマ] の  
3コマ目をクリックして次の絵をかきます。



### 5. 動かしてみよう

3コマ目をかき終えたら、キャンパス上にある  
**8** [動きのおわり] の ▲ を3コマ目の終わりに合わせます。

キャンパス下にある **6** [動けボタン] ▶ をクリックすると、再生します。

**7** [動きのスピード] の ▲ をドラッグすると、早さを調節できます。

レベルアップポイント! ▶ まばたき ▶ ウィンク

いろんな顔をかいてみましょう!  
(答え合わせは、サイトで)



## 1. パソコンで<http://www.flipbit.org>へアクセス



flipbit

検索

drawing  
→ カク

トップ画面の[→カク]を  
クリックして準備完了!

## 2. フリップビットの使い方 1~8 の機能を使うよ!

**1** [えんぴつと消しゴム] 絵をかきか消すかを選びます

**2** [色パレット] えんぴつの色を選びます

**3** [はいけいの色] はいけいの色を選びます

**4** [とうめいボタン] ひとつ前のコマの絵を見えるようにします

**5** [アニメーションのコマ] 最大で20コマのアニメーションを作れます

**6** [動けボタン] キャンパスのコマを再生させます

**7** [動きのスピード] アニメーションの早さを選びます ゆっくり ← ふつう → 早い

**8** [動きのおわり] 横にスライドさせて、アニメーションの最後のコマに合わせます

Q. コマって? アニメーションはたくさん絵を順番に写すことで動いてみるんだ。そのひとつひとつをコマというよ

Q. gif(ジフ)って? gif(ジフ)はコンピューターやゲーム機などで、アニメーションを作るためのファイルのしゅるいだよ

[gif(ジフ)ボタン] アニメーションをgif(ジフ)にへんかんします

[メールボタン] gif(ジフ)ボタンでアニメーションをメールで送ります

ここに絵をかきます

[コピーボタン] キャンパスにかけられた絵をうっしおひります

[はりつけボタン] コピーした絵をはりつけます

[ゴミ箱ボタン] 全ての絵を消します

[メールアドレスを入力] Enter your email address

重田さん 初個展のお知らせ

映像作家 重田佑介の ちいさくておおきな  
アニメーションのせかい「しかくいけしき」

2022.2.26(土)~3.21(月・祝) @文化フォーラム春日井・ギャラリー

入場無料 関連イベント「ピクセルアニメーションをつくってみよう」も開催!



詳細はコチラ

重田佑介  
インタビュー記事



今回の  
サンプル動画



「必殺」のマクラから、  
 古典落語の数は170超え！  
 サラリーマンから転職した  
 兼好さんの素顔に迫ります。



[らくご]  
 落語は

明るく!

撮影：山田雅子

兼好さんの明るさの源は？

基本的に悩みもストレスもないんです。物事を深く真剣に考えない性格というか(笑)。真打になる時も、古典落語やっている人で、単純に明るいキャラクターの人がいなかったんで、狙い目かも！と思いました。師匠の「三遊亭好楽からも」落語は明るく」と言われています。

その明るさが、落語をより楽しくさせてますね。

先輩方が工夫して築き上げてきたものですから、唸って本当によくできています。私が落語を知るのが遅かったので、自分が初めて聞いた時に感じた面白さを、他の人にも教えてあげたいという気持ち。「ちょっと聞いてよ！」って感じます。

兼好さんの目指す「笑い」とは？

志村けんさんが、「お年寄りが笑ってくれれば、みんな大丈夫」と仰っていたことがあります。落語は、ある程度、人生経験を積んだ人たちの心にピタッとはまる話ばかりなので、落語をちゃんやれば、広く受け入れられ、笑いにつながると思っています。

そして、誰も傷つかず、気持ちよく帰ってくれる落語”を目指しています。寄席には、いろんな事情の人が来られます。それなりにウケようとする、刺激の強さが必要になる反面、誰かが傷つく可能性もある。でもね、お客さんは誰もが「笑おう」として来てくれてますから、ウケはそこそこでも、一人も傷つけない落語を目指しているんです。今の時代にぴったりでしょ。

お客さんよりも、  
 こつちが相当、楽しんでるんで(笑)

SANYUTEI KENKO

## 三遊亭兼好

1970年生まれ、福島県会津若松市出身。

1998年、演芸番組「笑点」などで人気を博す三遊亭好楽師匠に弟子入り。

2008年、真打昇進。

メリハリの利いた語り口、明るく温かい芸風で幅広い年代から支持を受けている。

今、チケットが取りづらい落語家の一人。







— 落語だけでなく、雑誌にイラストやエッセイを書くなど、マルチにご活躍されていますね。

— そういふ経験も『必殺』のマクラになりますか？

もう職業病なんです。落語自体が社会のことを網羅しているから。これから喋る古典落語が、現代とそんなに離れているものではないってことを、短いマクラの中にどれだけ話めてお知らせできるかということ。が、我々の楽しみでもあって。それが僕のオリジナリティになればいいとも思っています。

## 今の時代と変わらない、古典落語のシーン

昔から落書きが大好きなんです。落語に関するものを描いていると、あらためて自分はいくつ風にも場面を見てるんだと気づくことがあります。Twitterの絵日記も、気が向いたら続けていこうと思っています。

— いろんな『好き』をお持ちの兼好さん。名前の由来はどこからですか？

師匠の『好』の一字を戴くこと、いままでも噺家が使っていない漢字、一度聞いたら忘れない名前…と考えていまして、最後は、師匠が「兼好っぽいから」って(笑)。どういう意味なんだろうね。後付けですけど、出身地・会津若松の後援会長が吉田さんなんです。『吉田兼好』(鎌倉・南北朝期の歌人)で、師匠が「ちようどいいじゃねえか」って(笑)。

— お客様へ向けて、一言お願いします！

落語は江戸時代の物語のように聞こえますが、今の時代と変わらない

— 落語を信頼してですね。

古典落語は「ワツ」とウケなくても、「ワハハ」が続きます。師匠から「聞き終わったお客さんが、兼好さん面白かったね、というよりも、落語って面白かったね、と言ってもらうのが一番いい」という話をよくされますよ。

— 28歳でサラリーマンから落語の世界へ。相当な覚悟をお持ちだったのでは？

本当に覚悟のある人は、むしろ入りません(笑)。当時、妻と二人の子どもがいることを話すと、断られまして。好楽師匠が現れそうなどころをうろちよろして、何度も思いを伝えた末、入門を認められました。

— タウン誌の編集や築地の魚河岸などの仕事をしていたら？

それらの仕事もそれなりに楽しかったですよ。でも、性格的に飽きっぽいところがあります。その点、落語は同じ噺でも場所が違えば、全く新しい発見がある。さらに、落語は良いも悪いも自分



次第。他の仕事は、うまくいかないと人のせいにしちやったりするじゃないですか。でも、落語は自分が全くウケなかった噺を、先輩がやるとドカンとウケたりするわけです。そんなこんなで、飽きることなく、ここまで来ちゃいました。

— 今でも発見はありますか？

自分も変化しているし、年齢で受け止め方も変わりますよね。例えば、ご隠居とはつつあんの会話で「ご隠居は教養がありますね」というと「長生きしてるんでね」ではなく「お前さん方より多少、正月飾りを多くくぐってるんでね」というわけです。この言い方、いいなあと思うようになってねえ。

— コロナ禍で変化はありましたか？

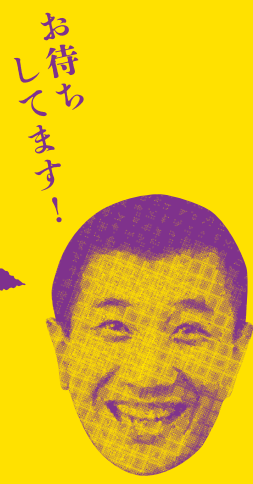
無観客配信をやりましたけど、改めて高座にはお客さんが必須だと思いました。前座の頃、お客が入らないってことはありましたけど数人はいたんで(笑)。誰もいないと、本格的なただの『独り言』です(笑)。

**公演情報**

2022.4.17(日)  
第91回 かすがい芸術劇場  
三遊亭兼好独演会

@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール

公演詳細はコチラ



ものばかりです。みなさんがどこかで経験していることが出てきますから、「ああ、こういう人いるな」っていうのを思い浮かべて楽しんでください。

# 最新のデジタル楽譜事情



## で楽譜をめくる



林里紗さん [フルート奏者・Trio Primavera 所属]

Bluetooth接続した足元のペダルを使います。紙の楽譜は、必要な曲が何冊かに分かれていると、持ち運びが大変でした。なかには辞書のように分厚いものもあって、専用のキャリーバッグを使う人もいます。それがタブレットひとつで済みます。注意点を書きこんだり、不要な部分を消すことも簡単です。



## 「部屋の景色がガラッと変わった」

川地立真さん [サクソ奏者・BULL 所属]

演奏した曲は、思い出もあって、楽譜はたまる一方。自宅や実家の棚いっぱい積み上げていました。そこからリクエスト曲を探し出すのは至難の業でしたが、いまは一発で検索できます。楽譜を読み込んで、サンプル演奏もしてくれるので、自分が作った曲をメンバーと初めて演奏する際に確認ができて、気持ちにゆとりが生まれました。



「聴くだけじゃナイ!？」

春日井市立第一保育園を訪れた、林里紗さんが所属するユニット「Trio Primavera。鬼滅の刃」や「紅蓮華」などの生演奏に、子どもたちはノリノリ。「パブリカ」では振り付けも！メンバーはみんな、デジタル楽譜を使用。主任保育士・吉田さんは「手を使わないで楽譜がめくれるなんて驚きです。今度、聴くときは譜面台にも注目してしまおうか」と話していました。



かすがい  
どこでも  
アート・ドアの  
新しい楽しみ方

主任保育士 吉田麻実さん



## 演奏を、もっと自由に

タブレットで読書する時代。演奏家たちが使う楽譜も当然、デジタル化が進んでいます。コロナ禍でリモート演奏や動画配信のためにタブレットを使う機会が増え、急速に普及しました。学校などで生の演奏をお届けする「かすがい どこでもアート・ドア」の出演アーティストがデジタル楽譜を使っている様子を見た、先生や保育士たちの間でも話題になっています。

教えてくれた人



川地 立真さん



林 里紗さん



鈴木 豊大さん



## で楽譜をめくる

鈴木豊大さん [パーカッション奏者・Shiki's Friends など所属]

演奏中は両手がふさがっているのに、ウインクしてページをめくります。紙の楽譜の時は、誤って楽譜を落としたこともありましたが、安心感がありますね。リピートなどで複数ページをジャンプするときもスムーズ。屋外でも風に飛ばされないし、演奏順に楽譜を並べることもできて、公演では助かります。







ネックレスとイヤリング

取材・テキスト 芳賀 倫子 (日本自分史センター相談員)

語り手 高橋 多佳子 (ピアニスト)

聴き書き自分史とは？

語り手の話を傾け、本人に代わって書く自分史です。

芳賀先生の自分史相談

無料 要予約



毎週火曜日 13:00~17:00 文化フォーラム春日井にて

ピアノに初めて触れたのは幼稚園のピアノ教室です。桐朋女子高・桐朋学園大で本格的にレッスンに打ち込み、卒業後10年間、ポーランドのワルシャワで学びました。共に研鑽したのが、後に夫になる下田幸二でした。結婚して15年目ぐらいの時、2人でこのスワロフスキーのネックレスとイヤリングを見つけ、「わあ、綺麗！」と思わず声が。その後、夫からプレゼントされ、私の元へ。

あるコンサートでのこと。コンチェルトでCD収録も兼ねた大事なステージだったので、舞台袖で待つ間、緊張は極限に達し、底知れぬ不安と恐怖が襲ってきました。

そんな時、あろうことか、ネックレスの留め金が外れて床へ落ちたのです。「わあ、もうダメだ」と絶望的に。動揺していると、指揮者の方が「ゆっくりでいいよ」と声を掛けてくださり、あらためて着け直すことで心が落ち着き、納得のいく演奏が出来ました。ネックレスがマイナスをプラスに変えてくれた瞬間です。以来、このネックレスは、着けた途端「さあ、行くぞ」と私を押してくれるのです。

高橋さんにも登場いただいている 生で聴く“のだめカンタービレの音楽会”全国ツアー。 2022年も全国各地で開催の予定です。最新情報は財団HPにて。

# このマンガを 読め!!

KONO MANGA WO YOME!! BY KOMATSU P



今号のテーマは 「創造の源」

「創る」ことに こだわった作品を ご紹介します。

## 天地創造デザイン部

### デザイン部の仕事の成果

万物を創造する神様が、いろいろな生き物を創るのが面倒になり、その業務を下請けに出したところが「天地創造社デザイン部」。神様からの「かわいくてかわいくない動物」などのむちゃ振りオーダーに、デザイナーたちが試行錯誤しながら、新しい生き物を考えます。その生き物が地上で暮らしていくために、重力や繁殖能力などのことも考えてデザインするのですが、生殖器を増やしたり毒を持たせたり、様々な思考の過程が面白い！ちなみに最初のオーダーで出来た動物は「コアラ」でした。どこがかわいくないのかは、漫画を読んでご確認ください。なぜベガサスやユニコーンが現実にはいないのかもわかる、読んで学べる生き物コメディです。



©原作 = 蛇蔵 & 鈴木ツタ 漫画 = たら子 / 講談社

KONO MANGA WO YOME!!

## 海が走るエンドロール

### いつでも船は出せる

夫に先立たれた65歳のうみ子は、数十年ぶりに映画館へ足を運びます。そこで出会った海という美大生に言われた「映画作りたくない側なんじゃないの？」の一言に心揺さぶられ、美大の映像科に入学することに…。「このマンガがすごい！2022年」オンナ編で第1位を獲得。様々なメディアで話題となっている本作ですが、何かを始めること・創ることに年齢は関係ない、と背中を押される気持ちになるのが支持される要因の一つでしょう。その「創りたい」という衝動が、紙面に描かれる波となつて表現され、読み進めるほどに眩しく冷たい水飛沫がこちら側にも飛んでくるような感覚に陥ります。うみ子の航海はどこへ向かうのか、先が非常に楽しみな作品です。



©たらちねジョン / 秋田書店

狂俳  
秋の夕暮れ  
ポエムの世界深み増す



おぼらじゆんこ  
小原順子

71歳。狂俳一般の部で市長賞。

「過去の短詩型文学祭作品集に、知人の名前を見つけたことがきっかけで、出品するようになりました」と小原さん。狂俳については図書館で調べるところから始めたそうです。「自宅ベランダから沈みゆく夕陽を見た時、『お題』の“秋の夕暮れ”が浮かびました。視線を落とすと、空は茜色から紫紺へと徐々に変わって、地上の建物や木々のシルエットは黒く鮮やかに浮かび上がっていました。色合いの美しさにポエムの世界を感じました」



第41回(令和3年度)春日井市短詩型文学祭の作品紹介

短歌

田んぼ道  
みわたすかぎり黄金色  
稲穂でたどる風の足跡



いしはらかなた  
石原奏多

小学5年生。短歌小・中学生の部で市長賞。

「田んぼへは、ザリガニやイナゴ採りによく行っていたけど、少年自然の家の里山体験で米作りをしてから、田んぼの見方、感じ方が変わりました」と石原さん。「水が張られたり、田植え、稲の成長など、変わっていく様子を興味を持って見ていました。稲刈り間近、風に吹かれたところだけ稲穂がなびいて、風の通り道がはっきり見えた気がしました。その時の澄んだ空気も印象に残って」。その瞬間、「短歌にしよう」と思い立ったそうです。

お知らせ  
第41回春日井市  
短詩型文学祭作品集

今回から無料配布しています！  
短い言葉に込められた十人十色の想いや、  
情景に触れてみませんか？

※数には限りがあります。なくなり次第、配布終了となります。

配布場所

文化フォーラム春日井/市役所情報コーナー  
春日井市東部市民センター/各ふれあいセンター/各公民館



江戸時代から、岐阜や愛知を中心に親しまれてきた郷土の文芸です。俳句などより気軽に表現でき、庶民の言葉遊びとして、広まりました。  
短歌は「31音」、俳句や川柳は「17音」で詠みますが、狂俳では、与えられた「お題」から連想して、七・五もしくは、五・七の「12音」で句を作ります。

狂俳って？

ENJOY! FORUM

みんなの  
ひろば  
05

文化フォーラム春日井や  
春日井市民会館は、  
春日井の文化をつむぐ  
「みんなのひろば」です。  
そんな「みんなのひろば」に  
集う人々を紹介します！



SHIMIZU  
FUMIKO

子どもたちに、たくさんの楽しい時間を！

グループゆう代表

清水文子さん

グループゆうは、春日井市図書館の「赤ちゃんのためのおはなし会」で、絵本の朗読や紙芝居を行うボランティアグループ。1986年に結成され、子育てを卒業した60〜80歳の女性6名が活動しています。市内外の子ども会や子育てサークルなどでは、手作り人形劇を上演したり、折り紙などのクラフトを教えるなど、「子どもたちに楽しい時間」を届けています。  
清水さん自身は、男の子二人の子育てを経験。「子どもが成長するまでの10〜15年の間は、どんな歌が流行っていたか、世の中で何が起きていたかも分からないくらい子育てに掛かりきりだった」経験から、「おはなし会

お母さんの笑顔は子どもの笑顔です



前回のおはなし会で読まれた大型絵本  
くだものいろいろかくれんぼ  
作/絵:いしかわこうじ 出版社:ポプラ社

が、お母さんにとっても、ほっと一息つける場所になったら」と望んでいます。コロナ禍で参加者との会話の機会が減ったことを残念がる清水さん。「子育てが初めてのお母さんは完璧を求め過ぎることも。掃除は後回しでも、子どもとの時間を大切に。自分の時間も大切に。まずは親子で会に足を運んでみて」と呼び掛けています。

清水さんからの

お知らせ

赤ちゃんのための  
おはなし会

@文化フォーラム春日井・会議室  
2022年2月11日(金・祝)・2月25日(金)  
10:30~10:45 (各回定員24名 先着順)



文化フォーラム春日井・会議室AB

赤ちゃんのためのおはなし会が行われる会議室ABは、最大84名収容可能。2室に分割できる可動間仕切壁で、自由なレイアウトができます。天井吊下プロジェクターと備え付けの100型スクリーンで、PCでのプレゼンテーション、映画上映などにも対応します。







倉科カナ 福本莉子

お勢、断行

江戸川乱歩の作品に登場する稀代の悪女・お勢をモチーフに、劇作家・演出家の倉持裕が独自の感性で再構築した善悪せめぎ合う謀略のストーリー。乱歩の迷宮世界を個性豊かな俳優たちが演じる新作現代劇です。

2022.6.4(土) 18:00~

2022.6.5(日) 13:00~

@春日井市民会館

【チケット先行予約】  
PiPi会員 3.18(金)9:00~  
一般web会員 3.21(月・祝)10:00~  
【一般発売】3.26(土)~



今回は3日間、開催！  
アトリウム音楽祭 春

文化フォーラム春日井で年2回行われる音楽の祭典。昨秋の開催が中止となったため、今回は日程を追加。幅広い年代の18グループが出演し、趣向を凝らした様々なパフォーマンスを披露します。

2022.2.26(土)、  
3.12(土)、3.13(日)

各日10:00~ 入場無料  
@文化フォーラム春日井・交流アトリウム

読者アンケート

今回の「広報誌FORUM PRESS」はいかがでしたか？感想やご意見をお寄せください。回答はQRコードから。抽選でプレゼントもお届けします。回答の締め切り：2022.4.30(土)



今回のプレゼント

『お勢、断行』(6/4(土)18:00~@春日井市民会館)のチケットを2組4名様にプレゼントします！プレゼント不要の方も、ご回答いただけるようになっております。



©2019 ALL LIGHTS RESERVED

かすがい日曜シネマ  
ブータン 山の教室

ヒマラヤ山脈、標高4800メートルにある秘境ルナナ村に赴任した若い先生と、村の人たちと子どもたちの心の交流を描いた感動作。子どもたちの無垢な瞳と、澄み渡るヒマラヤの自然が「あなたの本当の幸せは？」と問いかけてくる作品です。

2022.2.27(日) 13:30~

@春日井市東部市民センター

2022.3.6(日) ①10:15~②13:30~  
@文化フォーラム春日井・視聴覚ホール



ボランティア  
市民レポーター募集！

かすがい市民文化財団の主催イベントに参加して、レポートを書きいただけるボランティアを募集します。公演や展覧会の感動を、あなたの文章でたくさんの人に伝えてみませんか？中学生から70代まで、幅広い世代のレポーターが活躍中です。詳しくは、当財団のHPをご覧ください。



©M.Yamashiro

ショパンコンクール第2位の  
反田恭平が、春日井へ！

自身がプロデュースする「ジャパン・ナショナル・オーケストラコンサートツアー」。出演は、反田恭平(指揮・ピアノ)、Japan National Orchestra(管弦楽)、岡本誠司(ヴァイオリン)ほか。公演に関する情報は、決まり次第、当財団HPにて発表いたします。

2022.3.20(日) 15:00~

@春日井市民会館



4.15出演! Jumble Quartet

昼コン&夜コン  
開催します！

幅広い年代の方に、様々なジャンルの音楽を気軽に楽しんでいただける入場無料のコンサートです。毎回、アーティストが変わりますので、当財団のHPからご確認ください。会場は文化フォーラム春日井・交流アトリウムです。

【昼コン】2022.4.2(土) 14:00~

【夜コン】2022.4.15(金) 19:00~

編集後記

短詩型文学祭短歌部門市長賞の石原君。いまの愛読書は『空想科学読本』。「隕石をバットで打ち返すには、凄いバットの強度とそれを振るパワーが必要」などと、目を輝かせて話してくれました。次々と興味深い話が出てきて、とても楽しい取材をさせていただきました!(三宅)

展覧会レポート

市民レポーターが  
かすがい市民文化財団の  
アレコレを紹介！

REPORT NUMBER 433



他のレポートは  
コチラ！



THIS IS YAMANAMI!  
毎日をつくる、  
やまなみ工房の人々  
2022年  
11月27日(土)~12月19日(日)  
@文化フォーラム春日井・  
ギャラリー



今回の担当レポーター  
紀 瑠美

存在を認める  
ということ

文化フォーラム春日井で面白いアート展が続いています。近いうちの度にも足を運んで、そのたびに新しい発見や出会いがあり嬉しいです。今回は「やまなみ工房」の利用者38人による147点が展示され、見応えがありました。制作の様子などが記されたキャプションや、やまなみ工房の日常をとらえた音と写真を組み合わせた映像など、「作者を知る」ための工夫が充実。山下施設長のギャラリートークも面白く、「えーこの地蔵1000体は、1日15分の積み重ね？」「座布団が、外国人に認められてアート作品に！」など、びっくりする話も。人はそれぞれ違うため、自分らしく心地よい状態で、作りたい物を作れるようになるまでには試行錯誤があるそうです。だからこそ、自分らしさを探した当てる彼らは、生き生きとしているのかも。会場に流れる映像には、「お互いを認め合う人達」が映し出されています。見ているうちに、勇気をもらったような不思議な感覚になりました。



展覧会  
THIS IS YAMANAMI! 担当

三上俊希  
みかみ としき



担当スタッフの  
よもやま  
ばなし

今回は、講演会のお客様アンケートを原文のまま紹介します。「表現活動とは、良い作品を作ることではなく、自分自身の世界を築くこと。これが喜びなのだと思えます。喜びは全ての人にとって大切なもの。全ての子どもたちが、このように生きていけることを願います」 「私たちは作品に意味づけや価値づけをしないと気が済まない、落ち着かない癖を作ってしまったというけど、そうじゃない。この人がこれを作っている時間、楽しんでいる時間が大切。自分を取り戻す気持ちです」





型を崩さず  
型破りに

あの人と、  
春日井と

## 藤間勘之介 日本舞踊家

「察する力」は  
人としてのマナーにつながる

「日本舞踊には『察し』の文化があります。人の心中や物事の事情を推し量ることです」と勘之介さん。コロナ禍は、あらためて人との距離感を考える機会になったという。一つは物理的な距離。もう一つは、心の距離。特に後者について、相手の立場に立った配慮や思いやりが求められているのではないかと話す。「日本舞踊では礼儀、感謝の心を学びますが、これ実は『当たり前』のマナーだと思っんです。個性を尊重し、人間力が問われる現在こそ、人としてのマナーが大切です。ですから是非、日本舞踊をおススメします」

勘之介さんは、コロナ禍を前向きにも捉えている。「孫の稽古を祖母が200M中継で見えて楽しみ、家族の距離が近くなったという人もいます。また、お稽古では、弟子と私の『対一』になることも増えました。

子どもにとっては非日常なので、ワクワクするよう。自然と甘さが消えて自立心も育つんです。稽古後も、自分から進んで着物を畳みます」

「うん」ではなく、  
「はい」が言えること

「日本舞踊は昔、読み書きと並ぶ『たしなみ』の一つでした。最初に習うのは、挨拶とお辞儀という基本中の基本です。背筋を伸ばし、発声にも気を配るので、今まで『うん』とか『はいはい』と言っていた返事が、自然と気持ちいい『はい』になります」。そんな子どもの変化をお母さんも実感しているという。「履物を揃えたり、普段しない正座も面白がってやるようになりました。着物を着るのも嬉しそうです」

## 日本舞踊って 笑えるんだ

祖母から続く日本舞踊の家に生まれ、2歳で母親から手ほどきを受け、17歳で名執披露。「決められたレールを走っている感覚はなく、むしろ母は、日本舞踊を志すことに反対でした。『どうしてもやりたいなら、社会を知ってから』と諭され、大学卒業後は一般企業へ。でも、日本舞踊から離れている時間が重なるほどに、思いが募って」。27歳で専心することを決めたという。「古典舞踊の需要がないことは分かっています。多くの方に触れてもらう機会を作りたいと思っています」

かすがい市民文化財団の事業「かすがい」どこでもアート・ドア」で、保育園を訪れた時。「おかめやひよこのお面の早変わりや園児たちが声をあげて大笑いしてくれました。先入観なく、素直に見てくれました。嬉しかったです」。小・中学校の体験教室



では、馴染みの曲で踊る『日本舞踊エクササイズ』で、気軽に触れてもらうことも。「そういうきっかけがあると、日本舞踊を習う子どもたちもいます」と、楽しく稽古する日々だ。

## 生活文化の所作は 日本舞踊から

仲間とコート借りてプレーするほどの大のバスケットボール好き。ラ

ンニングも趣味の域をはるかに超え、体脂肪率はマラソランナー並みの6%。「踊りのためだ」と、意識はしていません。純粹に動くことが好きなんです。でも、日本舞踊は、日常生活の所作を表現していますから、根底では、普段の生活のすべてが、日本舞踊につながっているのかもしれないですね」。その穏やかな口調は、踊っている時のようにしなやかで、凛とした姿と重なった。

1992年生まれ、愛知県春日井市出身。8歳から本格的に日本舞踊を始め。16歳で八世宗家藤間勘十郎師より名を許され「藤間勘之介」を名乗る。東日本大震災チャリティコンサートで「長唄松の三番叟」及びテノール歌手とのコラボレーションで「荒城の月」を披露。文化庁「伝統文化親子教室事業」チャレンジ日本舞踊キッズ教室講師、「かすがい」どこでもアート・ドア」派遣アーティスト。



藤間勘之介  
Fujima Kannosuke

## コラム 「鰻処まへの本店の うな重」

祖母の代から行きつけにしています。公演の後、疲労回復のために、決まって家族で食べに行きます。定番は、「うな重」。炭火焼の香りとまろやかな味に、懐かしさと安堵が相まって格別です。公演がなくても、ついつい足が向いてしまいます。



## お知らせ 「かすがい どこでもアート・ドア」 派遣先募集中

音楽・美術・伝統芸能・演劇など、様々なジャンルのアーティストが春日井市内の学校などを訪問し、公演やワークショップをとおして「特別なアートの時間」をお届けします。





## チケット予約・購入

3つの方法が選べます



窓口

文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ

(休館日を除く、9:30~17:15)

春日井市東部市民センター2階・事務室

(12/29~1/3を除く、9:30~12:00、13:00~17:00)



電話

0568-85-6868 9:00~21:30

友の会PiPi専用

0568-85-6078 9:00~17:00



WEB パソコンやスマホから、  
かんたんアクセス

予約

[www.kasugai-bunka.jp](http://www.kasugai-bunka.jp)

にアクセス。

※事前のWeb会員登録(無料)が必要です。

※PiPi会員はIDとパスワードでログインできます。

支払

- 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
- 春日井市東部市民センター2階・事務室
- セブン-イレブン(※手数料あり)
- クレジットカード決済

発券

- 文化フォーラム春日井2階・文化情報プラザ
- 春日井市東部市民センター2階・事務室
- セブン-イレブン(※手数料あり)
- 配送(※手数料あり)

## 学生の特券

厳選された幅広いジャンルの公演や展覧会を、  
小中高生に低価格で楽しんでいただけるサポ-  
ト制度。詳細は文化財団のホームページへ。



## 文化フォーラム春日井 春日井市民会館

公益財団法人かすがい市民文化財団

TEL:0568-85-6868

〒486-0844 愛知県春日井市鳥居松町5-44

[休館日]

月曜日(祝休日の場合は翌平日)

12/29~1/3

[かすがい市民文化財団HP]

[www.kasugai-bunka.jp](http://www.kasugai-bunka.jp)



## FOLLOW US

かすがい市民文化財団の公式アカウントです。



@kasugai\_bunka



@477kdncp

## ACCESS 交通のご案内

JR中央本線「春日井駅」北口より

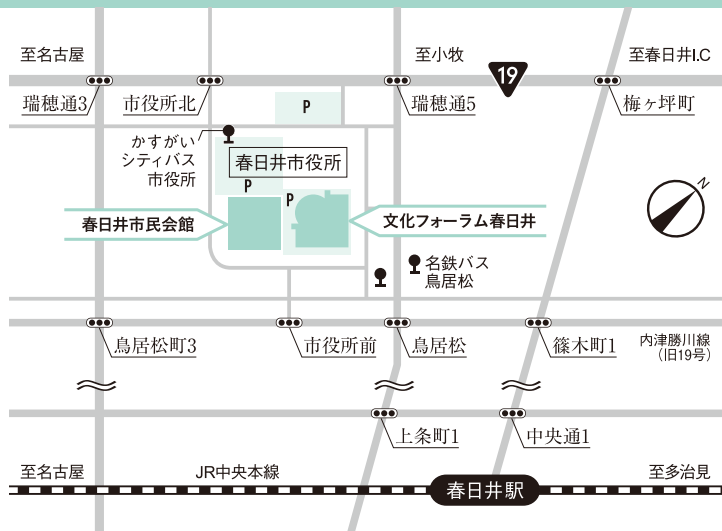
- ・名鉄バス「鳥居松」下車すぐ
- ・徒歩20分
- ・無料レンタサイクル5分(日・祝休み)

かすがいシティバスでお越しの方

- ・「市役所」下車すぐ

駐車場は混雑が予想されます。

なるべく公共交通機関や  
乗合せをご利用ください。



新型コロナウイルス感染症の感染状況によって  
イベント内容が変更になる場合があります。

最新情報はかすがい市民文化財団のホームページでご確認ください。



公益財団法人

かすがい市民文化財団